

令和7年度 学校経営方針

大田区基本構想「心やすらぎ 未来へはばたく 笑顔のまち 大田区」
新おおた教育ビジョンの理念「笑顔とあたたかさあふれる 未来を創り出す力を育てます」

学校教育目標

- 思いやりと正義感のある子 ●自ら学び考える子 ●健康で明るい子

校訓

「やさしく かしく げんきよく」

(教育目標に関わって、より端的に児童に示すための「校訓」を制定)

【目指す学校像】

「たくましく生きていく児童」を育成していく。たくましくとは、新しい時代を迎えても、柔軟に生きていける心身ともに強い子になってほしいという思い。学習においては、つまずいても諦めず粘り強く取り組む力。そして、AI やグローバルな時代を迎えても臆することなく対応できる適応力を学び、心の面では、いじめ・不登校など嫌なことがあっても乗り越えられる強さとしなやかさを備えたこども。体力の向上にも進んで取り組み、不撓不屈の精神と強い力を身に付けた児童を育成する。

「児童・教職員・保護者・地域が協力し合い、笑顔があふれ希望がもてる学校」を目指し、「感動と感性、そして感謝の教育」をすすめていく。基本的な生活習慣（特に挨拶）を身に付け「できた」「わかった」「やってよかった」と感動を味わうことで、自己肯定感を高めさせていきたい。そして、感謝の気持ちがもて「ありがとう」が素直に言えるこどもたちを育てていきたい。

【児童】

知

- 基礎基本の習得の徹底を図る
- 自ら学ぶ意欲・主体的に取り組む態度を育成する
- 最後まであきらめずに粘り強く学習に取り組む態度を育成する
- 国語科を中心に「確かな学力」を身に付けさせる
- ICT を活用する力を伸ばす

徳

- 自己肯定感を高める
- しなやかで強い心を育成する
- 思いやりや生命を尊重する「豊かな心」を育てる
- 人を大切にする心（豊かな人権感覚）
- 感動する心（豊かな感受性）
- 感謝の気持ちをもち「ありがとう」が素直に言える子にする
- 人や地域に関わろうとする心（ボランティアマインド）
- きまりを守ろうとする気持ち（規範意識の向上）

体

- 「健康な身体」を育成する
- 自分に合った運動を楽しむ（生涯スポーツ）
- 健康な生活を維持する（衣食住）
- 運動を通して心身を成長させる（耐性・体力向上）

【職員】

- 児童・保護者・地域から信頼される態度
- 互いに「学び合い」「高め合い」「認め合い」できる関係作り
- 魅力ある授業づくり
- 児童・保護者・地域の気持ち大切に
- 仕事の効率化を図る
- 教員のカウンセリングマインドの向上
- 校内研究の充実
- 全職員で全児童を指導

【施設・環境】

- 安全な環境、使いやすい環境、整った環境
- 整理整頓されたロッカー、体育着掛け、傘立て、靴箱
- 清掃の行き届いた環境づくり
- 適時性や人権的配慮のある掲示

【学校全体】

- 落ち着いた学級づくり
- 安全・防犯・防災の徹底
- 凡事徹底（当たり前のことを徹底的に行う）
- 例えば：挨拶をする・感謝する・勉強をする・掃除をする・悪いことをしたら素直に謝る 等

教育目標を達成するための取組

① 豊かな心を育む教育の推進

- ・ 基本的生活習慣の定着（挨拶・登校時刻・靴箱整頓など）
- ・ 規範意識の向上
- ・ 学校生活全体を通じた道徳教育の推進と道徳授業の充実
- ・ 各教科学習を通しての言葉の力の育成
- ・ SOSの出し方の授業（6年）

② 基礎学力の確実な定着と学力の向上

- ・ 個に応じた指導の工夫（タブレットPCの活用を含む）
- ・ 習熟度別学習（3学年からの算数）の充実
- ・ 校内研究を通じた児童の学力向上と教師の指導力向上
- ・ 教科担任制や授業交換による質の高い授業
- ・ きめ細かい漢字指導
- ・ 「朝読書」「朝学習」

③ 体力の向上

- ・ 体育授業の運動量を確実に確保
- ・ 1校1取組（マラソン週間、長縄リーグ）
- ・ 健康な生活を維持する意識の向上
- ・ 「早寝・早起き・朝ごはん」の推進と食に関する指導

④ 特別支援教育の充実

- ・ SRの教員と連携し、特別支援教育の理解の深化
- ・ 特別支援校内委員会・いじめ対策委員会・不登校対策委員会の定期的開催
- ・ SCや他機関との連携
- ・ 個別指導計画、個別の教育支援計画の作成と活用
- ・ 城南特別支援学校との交流

⑤ 開かれた学校 家庭・地域との連携

- ・ 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の充実
- ・ スクールサポートとの連携
- ・ 学校の教育活動の公開（年3回土曜公開）
- ・ 保護者や地域の外部評価
- ・ 学校防災活動拠点への協力
- ・ 近隣学校等との交流と連携
- ・ HPの更新